

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	社会復帰促進事業補助金		
担当所属	福祉支援課	連絡先	092-332-2073

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市社会福祉関係団体等補助金交付規程		
基本目標	基本目標 1 __みんなが健康で元気なまちづくり		
政策	政策 3 __障がい者福祉の推進		
施策	施策⑥ __障がい者の地域生活を支援する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
【目的】 精神障がい者及び家族が共に勉強し、社会復帰の促進及びその自立と社会経済活動への参加の促進のために必要な活動及び福祉の増進を図るための支援を行う。 障がい者の家族の交流活動の参加促進を目的に、糸島市精神障害者家族会の活動の活性化に向けた支援を行う。 交流事業や地域における活動等の情報・意見交換、関係者関連機関の研修会に参加することで、病気の正しい知識を学ぶ。また、同じ悩みや体験を持つ家族同士が安心して語り合い、癒しと交流の場を持つことで、精神障がい者や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるようにする。（指標へのコメントから移記）	① 家族会（交流会・研修会）の開催回数（令和2年度）
【対象事業】 社会復帰促進事業 【対象者】 糸島市精神障がい者家族会（いとしま会） 会員13人＋賛助会員4人	

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持	0
-----------------	------	---

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 回	9	9

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	20,000	20,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題	精神障害者及び家族が共に勉強し、社会復帰の促進等を図っていく必要がある。
現状の周辺環境・課題	同じ障がいをもつ者の親同士のつながりとして支援が必要である。また、団体とは協力し、市の施策等進めていく必要がある。
今後の予想される周辺環境・課題	会員数は年々、減少傾向であるが、精神障害者の親同士交流のため必要な団体である。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等	議員も賛助会員として参加している